

「二本松城文化観光施設新築基本設計業務委託」に伴う 地域住民説明会の開催

当組合では、業務に関連した関係者等との意見・要望等の協議・調整を行う際の会議等への参加や資料作成など発注者の技術支援を行っています。

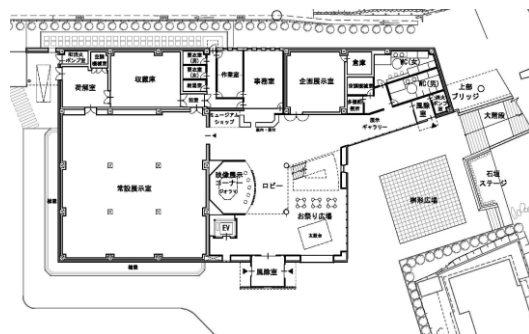
1/22（火）の18:30から二本松市勤労者研修センターで開催された二本松市主催の「二本松城跡総合整備事業説明会」に標記業務受託者として出席しました。

本説明会は地区住民に対し、本事業の進捗状況を説明するために開催されたものであり、事業予定地のある二本松市郭内地区住民25名が参加しました。

二本松市からは事業主体の都市計画課をはじめ関係する建築住宅課、観光課、文化課から計10名の職員が出席し、当組合からは佐々木専務理事と担当の青島設計から青島代表、李主任の計3名が出席しました。



説明会開催風景



施設1階平面図

本事業は二本松城跡に二本松城文化観光施設を核とする整備を行い、二本松市の歴史・文化・魅力を伝える新たな交流拠点の創出と観光振興による地域の活性化を図ると共に、城跡内は文化課策定による二本松城跡整備基本計画に基づき市のシンボルである二本松城跡を「歴史公園」として整備するものであり、当日は担当職員がこれまでの事業経過を説明した後、青島設計からプロジェクターを使用し標記基本設計の概要説明を行いました。

その後に質疑が行われました。参加した地区住民の方々からは、施設整備に伴う観光バス・マイカー等の交通問題、埋蔵文化財保存と施設整備のあり方、総事業費と維持管理の関係、歴史展示と観光情報発信の区分、説明会の開催手法など多くの意見が寄せられました。今後の予定ですが、説明会での質疑・要望を参考に10月には実施設計を完了させることとしています。